

平成19年度専修学校教育等の運営改善に関する調査指導
専門学校教育の評価に関する現状調査
〔結果概要〕

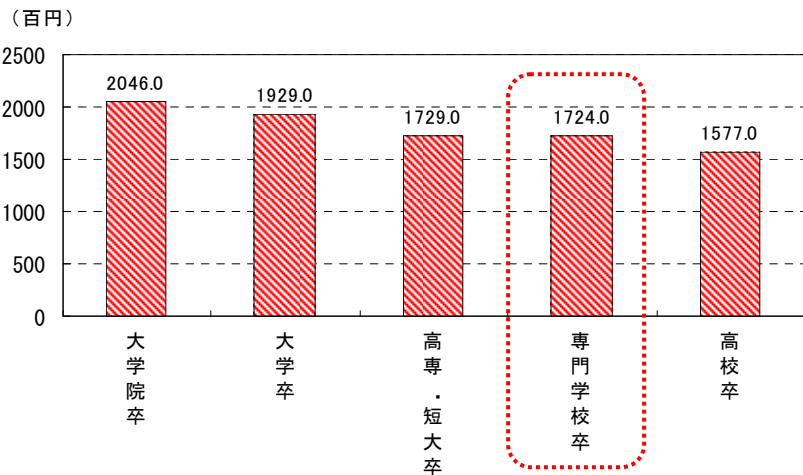
平成20年3月
文部科学省

1. 専門学校卒業生の活用状況(賃金・処遇等)

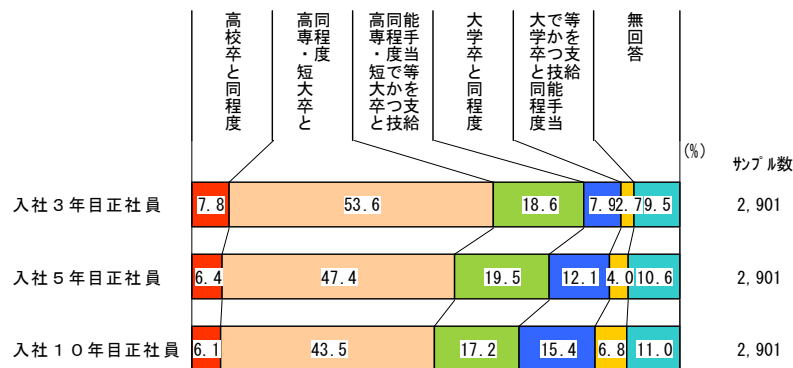
■ 調査概要 【対象】全国企業25,487万社 * 帝国データバンク企業名簿より抽出 【回収】3,299社 うち有効回答票2,901社 【方法】郵送調査法
 【内容】学歴別採用・人事・処遇の動向/学歴別能力評価や課題/キャリア形成支援の現状と課題/専門学校教育への要望

初任給水準、給与水準

○初任給水準は「高専・短大卒」と同程度

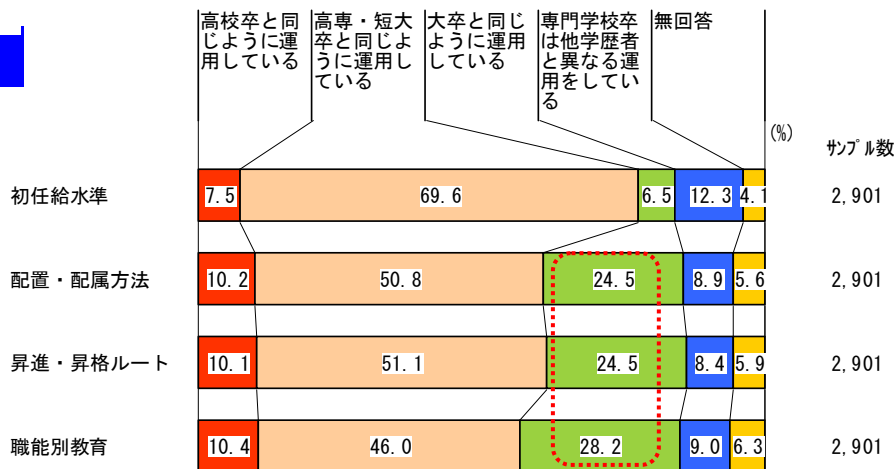


○採用後の給与水準は「高専・短大卒と同程度」のほか「大卒と同程度」も多い



人事処遇状況

○配置・昇進・職能教育については、「高専・短大卒と同じ」のほか「大卒と同じ」も多い

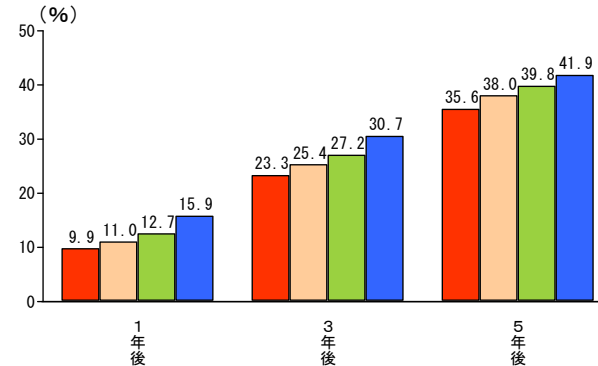


2. 専門学校卒業生の採用理由と育成方針

離職率

○専門学校卒の離職率は、
大学卒や高専・短大卒よりやや高い

■ 大学・大学院卒 n=2,085 ■ 高専・短大卒 n=1,771
■ 専門学校卒 n=2,146 ■ 高校卒 n=1,540

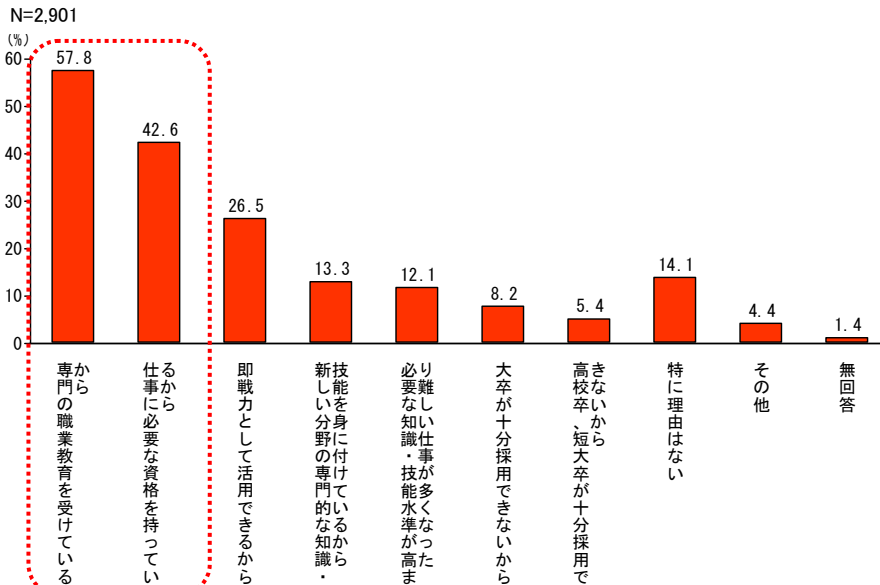


採用理由(採用時)

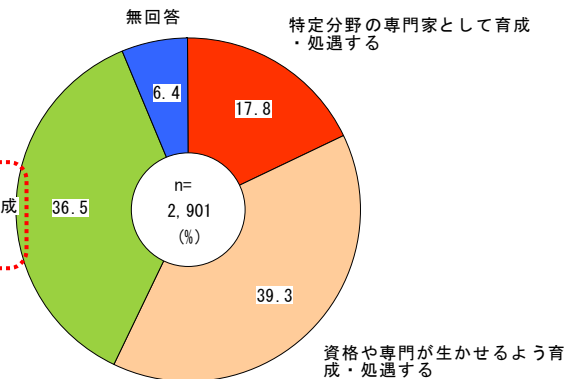
○採用理由は、「専門の職業教育を受けている」
「必要な資格を持っている」が多い

育成方針(採用後)

○採用後10年間の育成方針としては、
「資格や専門にこだわらない」も4割弱



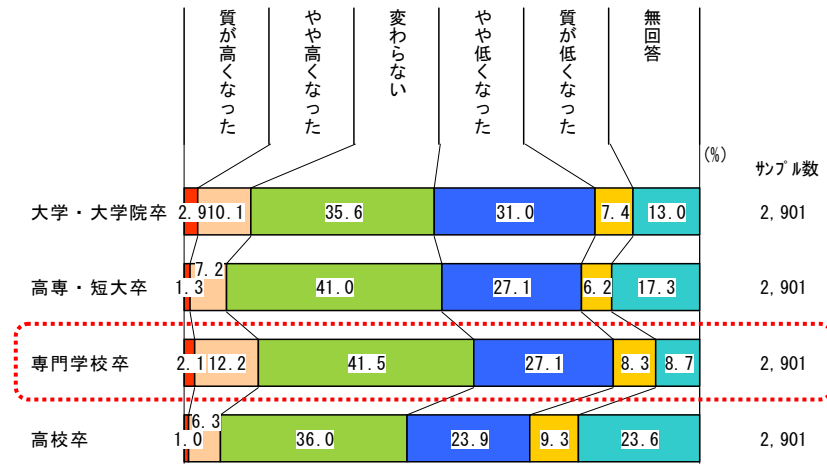
資格や専門にこだわらず育成・処遇する



3. 専門学校卒業生に対する評価

人材水準への評価

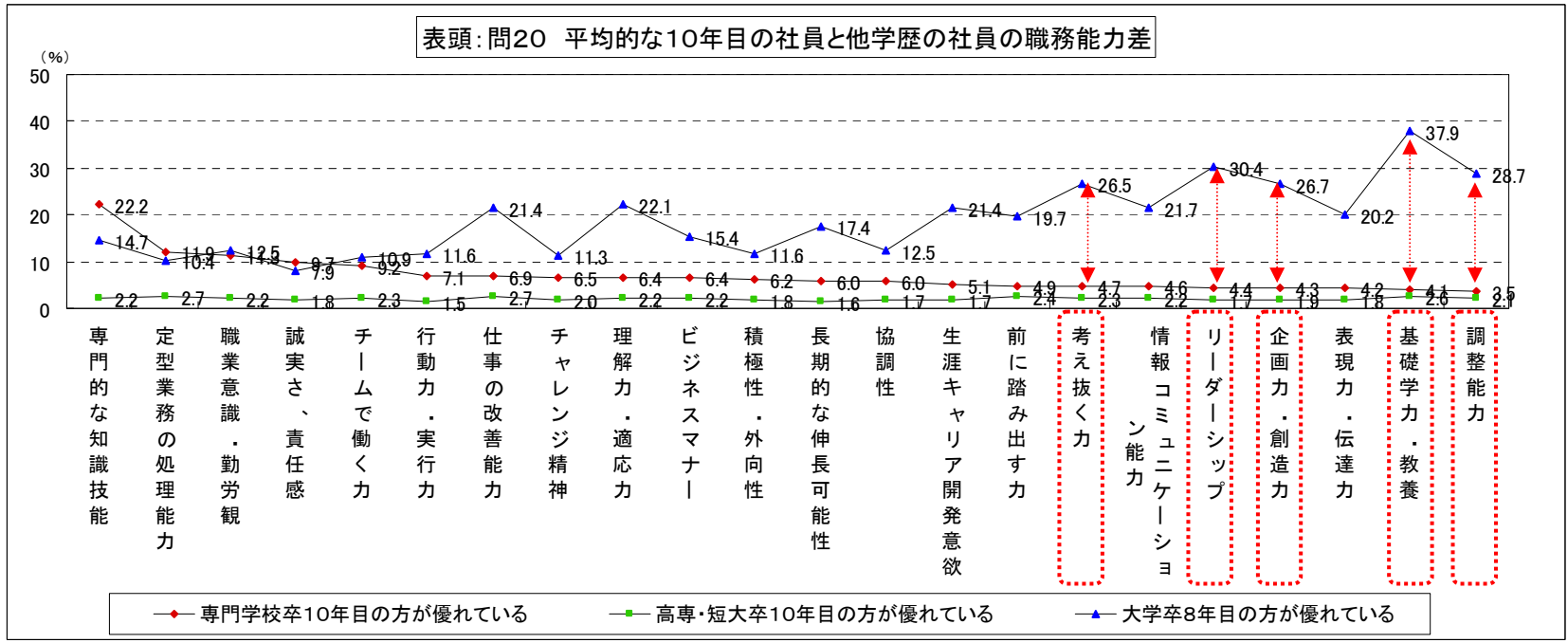
○専門学校卒の新卒採用者の質については、10年前と比べて「変わらない」がもっとも多い



職業能力への評価

○専門学校卒と大学卒との能力評価差が大きいのは、指導・調整能力や企画・思考力

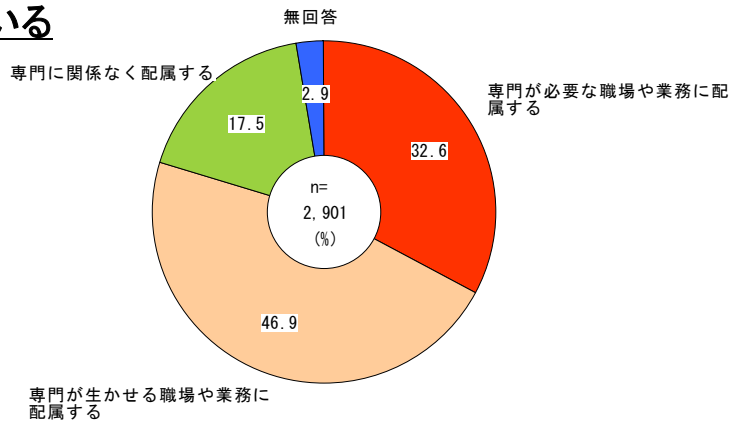
表頭: 問20 平均的な10年目の社員と他学歴の社員の職務能力差



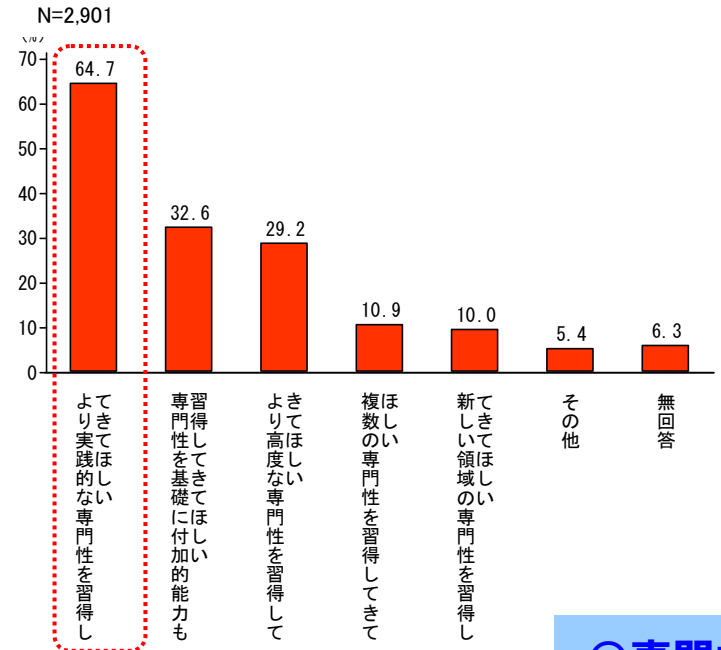
4. 専門学校教育に対する期待

専門性への評価と期待

○専門学校卒はその専門性に配慮した活用が行われている



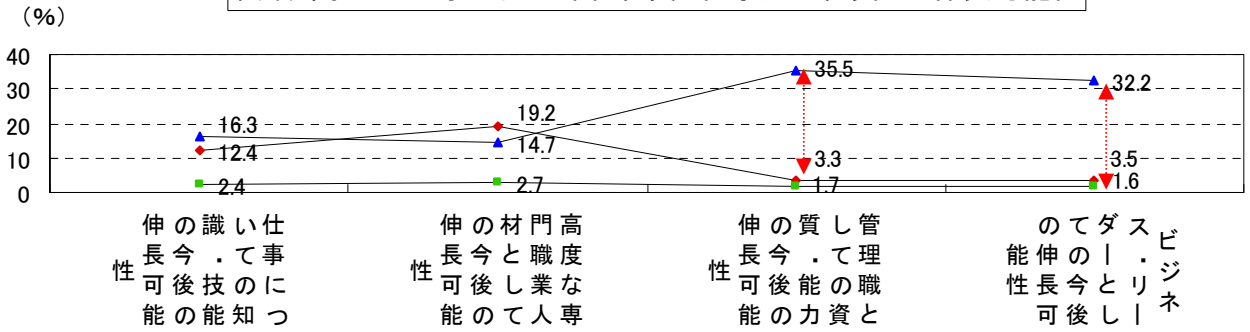
○今後期待するのは「より実践的な専門性」の習得



中期的な能力伸長への評価と期待

○専門的職業人材としては期待されつつ、管理職やビジネスリーダーとしての期待は低い

表頭: 問21 平均的な10年目社員と他学歴の社員との伸長可能性



○専門学校教育への要望(ヒアリングより)

企業は専門学校卒の専門的職業能力や即戦力性、“職人気質”といったものに魅力を感じつつも、今後の専門学校教育には、より基礎力の強化を求める声が続々と寄せられている。
 「問題解決のような能力が採用時から身につけているといい」
 「基礎力をしっかりつけて応用力を発揮できるように」「より広い基礎的な教養を身につけて伸びるを長くしてほしい」など。